

NYマーケットレポート (2021年7月29日)

2021年7月29日 (木)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%
日経平均	27,782.42	+200.76	1.23%
ハンセン指数	26,315.32	+841.44	-3.36%
上海総合	3,411.72	+50.13	-1.77%
韓国総合	3,242.65	+5.79	12.85%
豪ASX200	7,417.39	+38.10	12.60%
シンガポールST	3,180.61	+38.86	11.84%
インドSENSEX	52,653.07	+209.36	10.27%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	109.47	109.95	109.42
EUR/JPY	130.12	130.56	129.90
GBP/JPY	152.84	153.44	152.51
AUD/JPY	80.95	81.36	80.75
EUR/USD	1.1886	1.1893	1.1841
BRL/JPY	21.511	21.658	21.282
RUB/JPY	1.490	1.501	1.479

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%
英FT100	7,078.42	+61.79	9.56%
仏CAC40	6,633.77	+24.46	19.50%
独DAX	15,640.47	+70.11	14.01%
スペインIBX35	8,786.30	+52.60	8.83%
イタリアFTSE MIB	25,516.46	+254.79	14.77%
トルコ・イスタンブール100	1,391.64	+30.89	-5.76%
ロシアRTS	1,639.35	+23.01	18.15%
南ア全株指数	69,565.23	+1039.69	17.10%

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1,835.80	+31.20	-3.36%
NY 原油	73.62	+1.23	51.39%
CBOTコーン	556.50	+7.50	15.16%
CRB指数	221.21	+2.133	31.83%
ドル指数先物	91.864	-0.458	2.14%
VIX指数	17.70	-0.61	-22.20%

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	35,084.53	+153.60	14.63%
S&P500	4,419.15	+18.51	17.65%
NASDAQ	14,778.26	+15.68	14.66%

南北米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	20,311.78	+81.38	16.51%
メキシコ・ボルサ指数	51,634.60	+290.49	17.17%
ブラジル・ボベスパ指数	125,675.30	-610.30	5.59%

Crypto Currency	本日	前日
CME Bitcoin(先物・期近)	39725	39985
Ripple(XRP)【BSTP】	0.717	0.708
Ethereum【BSTP】	2313.85	2300.67
Bitcoin Cash	535.65	507.94

オセアニア国債利回り	本日	前日
オーストラリア10年債	1.161%	1.160%
ニュージーランド10年債	1.617%	1.655%
日本国債利回り		
2年債	-0.126%	-0.125%
10年債	0.021%	0.020%
30年債	0.642%	0.650%

7/30 経済指標スケジュール

08:30	【日本】6月失業率・有効求人倍率
08:50	【日本】6月鉱工業生産
08:50	【日本】6月百貨店・スーパー販売額
08:50	【日本】6月小売売上高
10:30	【オーストラリア】2Q生産者物価指数
14:00	【日本】6月住宅着工戸数・建設工事受注
14:30	【フランス】2Q GDP
14:30	【フランス】6月消費者支出
14:45	【フランス】7月消費者物価指数
16:00	【スイス】7月KOF先行指数
16:00	【トルコ】6月貿易収支
17:00	【ドイツ】2Q GDP
18:00	【欧州】2Q GDP
18:00	【欧州】6月失業率
18:00	【欧州】7月消費者物価指数
20:00	【メキシコ】2Q GDP
21:00	【南アフリカ】6月財政収支・貿易収支
21:30	【米国】6月個人所得
21:30	【米国】6月個人支出
21:30	【米国】6月PCEデフレーター
21:30	【米国】2Q雇用コスト指数
21:30	【カナダ】5月GDP
21:30	【カナダ】6月原料価格指数
21:30	【カナダ】6月鉱工業製品価格
22:45	【米国】7月シカゴ購買部協会景気指数
23:00	【米国】7月ミシガン大学消費者信頼感指数

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	-0.450%	-0.450%
英国 10年債	0.573%	0.575%
フランス 10年債	-0.100%	-0.090%
イタリア 10年債	0.620%	0.620%
スペイン 10年債	0.270%	0.270%
米国債利回り		
2年債	0.204%	0.202%
10年債	1.269%	1.233%
30年債	1.920%	1.880%

7/30 主要会議・講演・その他予定

米第2四半期決算～エクソンモービル、キャタピラー、P&G、シェブロン、その他

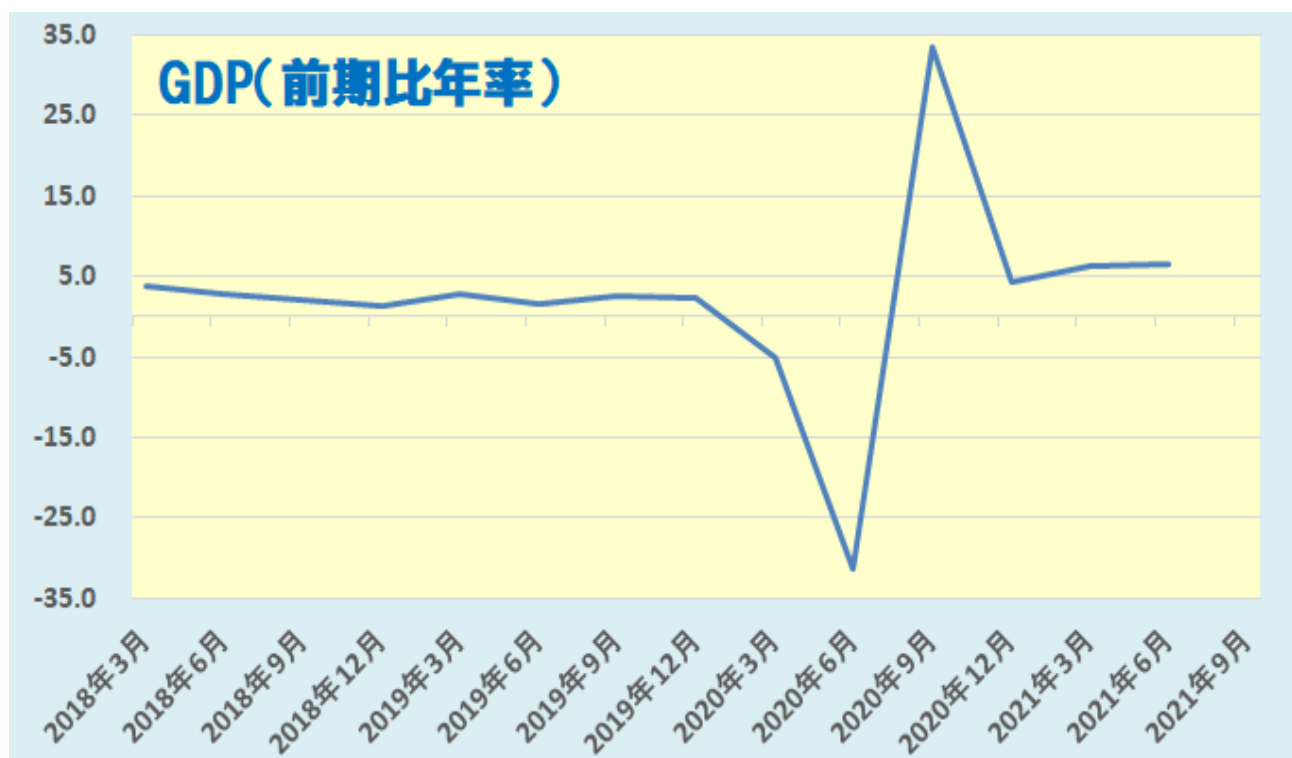
NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

米国の主要な経済指標の結果

2Q GDP（前期比年率） 6.5%（予想 8.5%・前回 6.4%⇒6.3%）

2Q 個人消費（前期比） 11.8%（予想 10.5%・前回 11.4%）

4-6 月期の米 GDP 速報値は、市場予想を大きく下回ったものの、4 四半期連続のプラス成長となった。GDP の 7 割を占める個人消費が前期から延びたことが影響した。ワクチン接種の進展による企業活動の再開や、現金給付などの経済対策を背景に、経済の回復が続いていることが示された。設備投資が 8.0%（12.9%）、住宅投資が-9.8%（13.3%）と低下したが、サービスは 12.0%（3.9%）と伸びた。また、輸出は 6.0%（-2.9%）、輸入は 7.8%（9.3%）、政府支出は-1.5%（4.2%）だった。

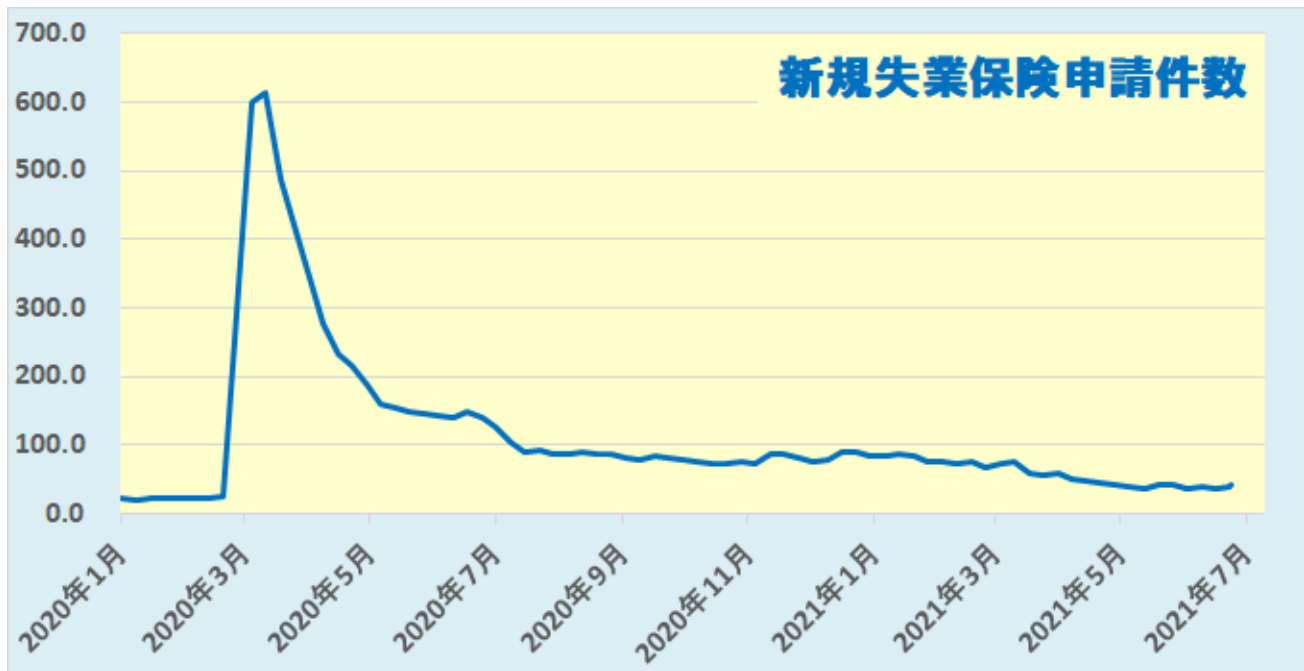


データを基に SBILM が作成

新規失業保険申請件数 40.0 万件（予想 38.0 万件・前回 41.9 万件⇒42.4 万件）

失業保険継続受給者数 326.9 万人（予想 319.2 万人・前回 323.6 万人⇒326.2 万人）

米新規失業保険申請件数（7/24 までの週）は、前週比-2.4 万件と 2 週ぶりの減少となったものの、市場予想を上回る結果となった。一方、発表が 1 週遅れる失業保険継続受給者数（7/17 までの週）は、前週比+0.7 万人と 4 週ぶりの増加となった。



データを基に SBILM が作成

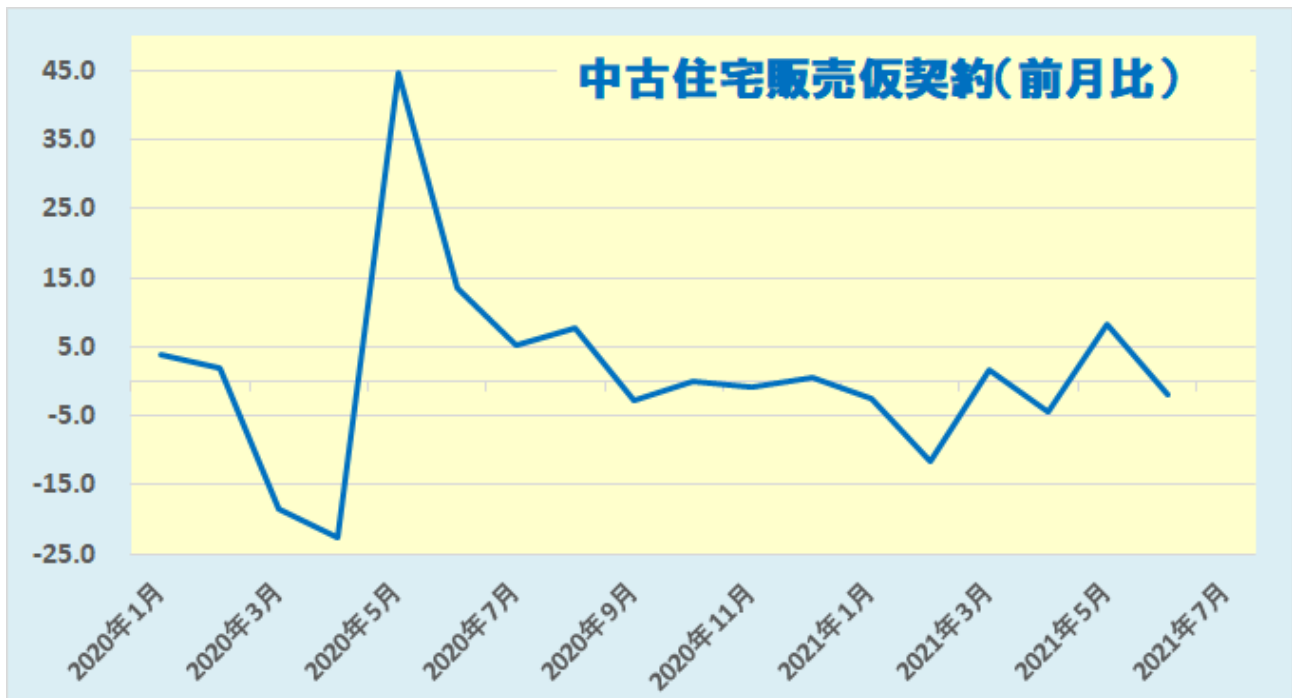


データを基に SBILM が作成

6月中古住宅販売仮契約（前月比） -1.9%（予想 0.5%・前回 8.0%⇒8.3%）

6月中古住宅販売仮契約（前年比） -3.3%（予想 -3.3%・前回 13.9%⇒14.2%）

6月の米中古住宅仮契約は、市場予想を下回り、2ヵ月ぶりのマイナスとなった。地域別では、北東部が+0.5%（前月 14.9%）、中西部が+0.6%（6.7%）となったが、最大市場の南部が-3.0%（5.7%）、西部が-3.8%（10.9%）と低下した。



データを基に SBILM が作成

ダウ平均、S&P500 は反発、ナスダックは続伸

米株式市場では、前日のFRB議長の会見での発言を受けて、量的金融緩和政策の縮小への警戒感が後退したことが引き続き材料視され、主要株価指数は序盤から堅調な動きとなった。さらに、4-6月期の米GDP速報値が市場予想を下回ったことでFRBの政策変更に必要な時間を要するとの見方が広がったことも圧迫要因となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比240ドル高まで上昇し、取引時間中の最高値を更新した。その後、上げ幅を縮小したものの、153.60ドル高(+0.44%)で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは15.68ポイント高(+0.11%)で終了し、小幅続伸となった。



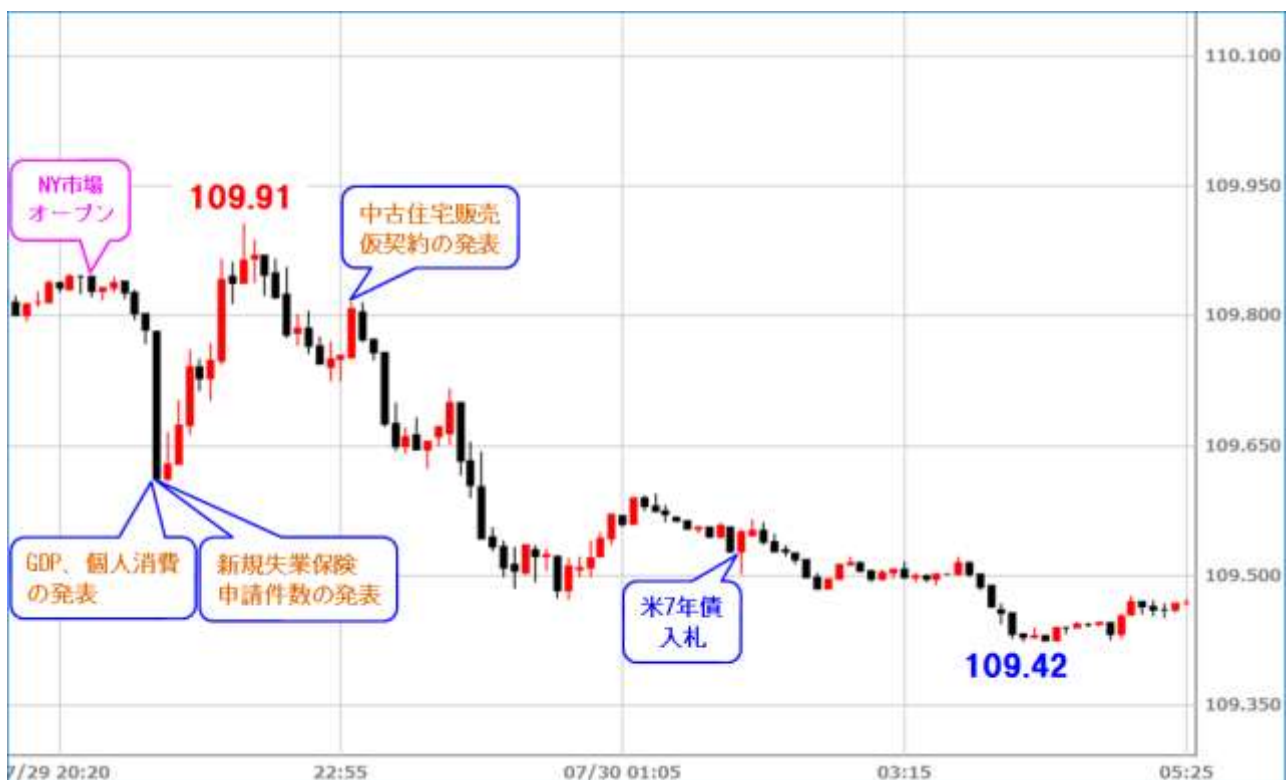
データを基にSBILMが作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	エネルギー	1.37%	1	シェブロン	1.37%
2	金融	0.68%	2	インテル	1.19%
3	消費者サービス	0.67%	3	アメリカンエキスプレス	1.14%
4	通信サービス	0.51%	4	ハネウェルIN	1.04%
5	資本財	0.49%	5	マクドナルド	0.93%

データを基にSBILMが作成

ドルは主要通貨に対して軟調な動き

NY 市場では、序盤に発表された 4-6 月期の米 GDP 速報値が市場予想を大幅に下回ったほか、新規失業保険申請件数が予想を上回る結果となったことが嫌気され、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。ドル/円は 109.61 まで下落したものの、その後米長期金利の指標となる米 10 年債利回りが 1.242% から 1.281% まで上昇したことに連れて、ドル/円も 109.91 まで回復した。ただ、4-6 月期 GDP が予想程の伸びとならなかったことや、前日のパウエル FRB 議長の慎重な発言が引き続き材料視され、量的金融緩和政策の縮小開始には時間を要するとの見方が広がったことがドルの圧迫要因となった。さらに、ドルは欧州通貨や資源国通貨に対して下落したことから、対円でも 109.42 まで下落し、7/20 以来の安値となった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。